

# 「震災支援ありがとう」

岡山・AMD A高校生会開催

## 雲南省児童らの絵画展

もに、心の復旧を報告している。

ボランティアに関心を持つ同市内の高校生らで組織した「AMD A高校生会」が主催。昨夏、同会メンバーが被災地を訪れ、義援金や文房具を手渡したところ、今年二月、お礼として絵が届けられ、「協力してくれた皆に伝えよう」と計画した。

会場には、雲南省麗江県内の中心完小学校などの児童らの水彩画やはり絵、切り絵など約七十点がずらり。画用紙に学校や自宅で勉強する様子がカラフルな色彩で描かれ、中には、花の種やマッチ棒、毛糸を使って学校や顔を描いたユニークな絵も並んでいる。

メンバーの一宮高二年前原理香さん(ニセ)岡山市大窪IIは「震災で大変なのに楽しい絵を送ってくれて本当にうれしい。ただ壊れた自宅やがれきの下敷きになった愛犬の絵もあり、復興支援もまだこれから」と話していた。

絵画展は八日まで。八日午後一時からはAMD A中国プロジェクトの笹山徳治調整員による中国の現状報告会などが行われる。

中国・雲南省の児童が描いた絵画に見入る来場者ら  
 〓岡山市幸町、西川アイプラザ



震災支援ありがとう。  
 昨年二月、大地震に見舞われた中国・雲南省の小学生らの絵画展が四日、岡山市幸町、西川アイプラザで始まった。アジア医師連絡協議会(AMD A、本部岡山市榎津)の支援により再建した学校などが明るい色彩で描いてあり、街並みとと

緑園